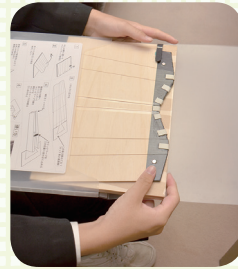


愛知県 第1位 文部科学大臣賞

「A4サイズが超展開びっくりイス」

古井駿伍くん(安城北中学校2年生)

スポーツ観戦や行列で順番待ちの時間、こんなふうに腰掛けられる椅子があると便利ですよ。実はこれ、パタンパタンと畳むとA4サイズのクリアケースにしまえるコンパクトさなんです。薄いベニヤ板と紙テープだけで作られているのに、大人もしっかり座れる安定感。驚きです！



茶色の紙テープに沿って折り曲げ、組み立てます



筒状に組み立てられる
パーツ構造を発見！

お菓子の空き箱を分解してみたら、複雑に折ることで丈夫になっていることがわかり、この椅子を思いつきました。一枚の板をどんなパーツに切っていけばよいか試行錯誤を重ねた結果、強度のある筒状に組み立てられるパーツ構造を作ることができました。

全203
点中

あいち少年少女創意くふう展2020で、 安城の小中学生が愛知県1位・2位を受賞！

図 ▶
生涯学習課
(☎76)1515)

愛知県 第2位 特許庁長官奨励賞

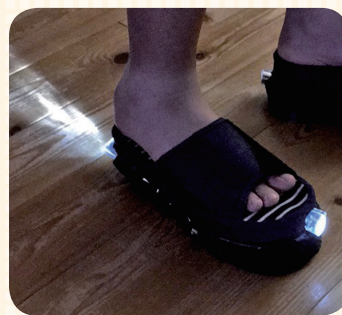
「光へ光でみちびきスリッパECO」

田中文誠くん(安城北部小学校6年生)

発明の
ポイント

電池がいらないよ！

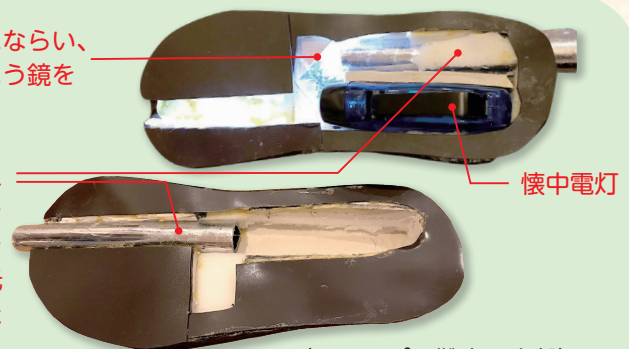
前に停電したときに暗闇で足をぶつけて痛い思いをし、こういう災害時に役立つものが作りたいなあと思っていました。ホームセンターでハンディ充電式の懐中電灯を見つけ、これは使えそうだったのと、何となく眺めていた図鑑で「潜望鏡」の構造を知り、このスリッパのアイデアがひらめきました。



暗闇で足元の前後をしっかりと照らしてくれるこのスリッパは、何と「自家発電」。靴底に、握るだけで発電・発光するタイプの懐中電灯を内蔵。歩くたびに体重がかかって自動的に発光するんです。潜望鏡の構造を使い、光の先に鏡を設置したことで、スリッパの前方・後方両方から光を照らせるようになっています。

潜望鏡の構造にならい、
光が反射するよう鏡を
設置

強い光線となるよう、
鏡面シールを内側に貼った筒を
設置し、ここを光が通る
ようにした



〈スリッパの靴底の内部〉